

【4時限目】

与沢：皆さんこんにちは、与沢翼です。

村田：ウルフ村田です。

与沢：それでは、いよいよ第4限ですね。お話していきたいと思います。

これまでの、復習はよろしいですね。

村田さんのトレードに関する、お考え。そして一部専門用語も交えて、技術もご紹介

してきましたが、いよいよ今回は勝てる投資家のマインド。

メンタル的な観点から、一部技術的なところも含めてですね、ウルフ村田、株トレ・

マスタースクールと、その詳細を皆様にご案内申しあげたいなと。

これは非常に大きな、貴方にとってチャンスになるのではと考えております。

そしてですね、この株トレ・マスタースクールに貴方が入っていただくにあたってで

すね、ウルフさんから皆さんに、心がけていただきたいこと。

これは、勝てる投資家になるためのメンタルというところでも共通すると思うんです

けれども、3つの約束して頂きたいことがございます。

まずですね、1つ目が成功と言うもの。

ぼやっとしていますね。何となくお金欲しいとかね。これじゃ、だめだと。成功のゴールというものを、しっかりと描いていただきたい。

よく成功哲学なんかでも、ゴールを明確にと言われますけども、これはありきたりなんですけど、結構本当に重要なことで。

例えば、私なんかで言うと、今何のためにトレードをやっているかと言うと、実際はパーペチュアル・トラベラーとか、パーマネント・トラベラーと言われるんですが、色んな国々に住んだりとかですね、していきたいという目標、ゴールがあるんですよ。

これはどこかでね、メルマガで書かせてもらったんですけども。

資産を持つ国、運用する国って言うか、現金とか貯金しておく国とか、住居を持つ国、つまり住む、メインでね。家族や子供が学校に通ったりとか、そういうのも含めて住居を持つ国とかですね。あと、癒しを得る国、リゾート的な所です。

そういう風に自分の体力を回復したりですね、気持ちを落ち着けるような国だったり。

それから事業を持つ国。

いわゆる株で得た利益でビジネスとか、私もこれから作っていくと思うんですよ。

今一人でやっていますが、いつかまたね。

いつも大体僕は起業家なので、社員さんが100名くらいとかいつもいるんですけど、

今は一人です。そんな事業をもつ国。

これも別に日本に限らないわけなんです。最後に国籍を持つ国。

国籍は、もちろん日本人ですけども、市民権と言ってね、将来その国に帰化すること
もできてしまうんですよ。

今それくらい時代が変わってまして、こういう風に生きること、どんな楽しみがあ
るかと言うと、世界中に友達ができたりとかですね。

あとは、資産の防衛効果もあるんですね。

例えば円が今、円安にどんどん向いています。

経済的にはいいことだと、基本的には言われます。

それは輸出型企業の業績が、利益が伸びますから、自国通貨が安いと、その分外国で
売った商品の換金した場合に円がたくさん戻ってくるんです。安いと。

だから、円安っていうのは輸出型企業に有利なんですけど。

その輸出型企業が潤うと設備投資とかから、社員さんの給与が上がったりとか、どん
どん波及していきます。

実際、日本をこれまで支えてきたパナソニックとか、ソニーとか、最近ちょっと低迷
気味で、それが日本経済の停滞にも繋がっているんですけど、輸出っていうのは、凄
かったんですよ。車もね。Japan is No.1.なんて言われていた時代は、もともと日本
の家電とか自動車とか、そういう産業が世界で通用していたからこそ外貨を獲得した
りして、日本経済成長してきたわけです。

そんなところで、円安はいいと言われていますけども、実は国民にとってはただ貯金しているだけで、どんどん孤立しているんですよ。

日本の中では、別に円の価値は変わらないですよ。

でも、アベノミクスの政策で物価騰貴していますから、所得は同じでも段々買えるものが少なくなったり、消費税が増えたり。

これから社会保障費が増大したりとか、という形で段々国民生活苦しくなっていっちゃったり。

いざ海外に出ようと思った時、円が例えば、今 120 円くらいですけども、180 円とかになってると、自分の貯金じゃ海外に移住することとかもできなくなっちゃったり、旅行もできなくなっちゃったりね。

今、転売とかネットビジネスが流行っていますけど、仕入れが大変になっちゃったりとか。

それを外貨を持っておくことによって、資産の防衛効果があったり。

あと、例えば日本に何らかの震災みたいなね、災害、天災があった時に一時避難したりとか。色んなことが出来ると。

僕はそういったパーペチュアルを、永遠の旅行者って言うんですけども、目指しています。これがゴールなんです。

それで、その過程として、世界中に不動産を持ちたいんです。

だから、今度、来週かクアラルンプールに行ったり。ドバイでも不動産を買ったり、タイではリッツカールトンレジデンスを買おうかなと思っていたり、あとカンボジアも見ていますし、ジョホールバレーってところに、プライベートマリーナー。

つまり自分のクルーザーを停められるバンガロールと言う、戸建 3 億 5 千万円くらいするんですが、それも買おうかなと。

そのために、動機が世界中の不動産を持ちたい。世界中を楽しみ尽くしたい。

そして、いろんな人と仲間増やしたい。友だちを増やしたいという、すごい強烈な動機になって今頑張れているんですよ。

日本では、もう住みたい家も住んでね。欲しい車も、ロールスロイスから、フェラーリから、全部、ベントレーまでね、本当に何でも買ったというくらい、高い時計とかも買いました。

だけど、結局それだけだと、動機が僕はなくなっちゃたんです。

やっぱり、散財だけじゃだめだと。今は、経験とか体験。そういう意味で、それが僕のゴールです。世界を跨げるようなグローバル人材になる。

皆さんにとっての成功とは何ですか。

これは結構、僕力説しちゃってますけど、これほんと重要だと思うんですよ。

いつもワイワイガヤガヤね。楽しい仲間と楽しい飲みをしたいとかも、すごい重要なモチベーションだと思いますし、異性にモテたいとかだってね、重要なモチベーショ

ンだと思います。

人それぞれ、これ違うってところが特徴あって、家族とか親とかに家を建ててあげた
いとか、いろんなのがあると思います。

自分にとってどういう状況が成功なのか。

これをまず最初に考えてほしい。

そのための動機として、どれだけ強いモチベーションを持てるか。

これまず1点目です。

それからですね、2点目は仲間ですね。

仲間というお話がありましたけど、色々なことをシェアして、共有して、全部勝った
時も負けた時も、いろんな人と苦労を共に出来るような仲間を作って欲しいと言うこ
とが、ウルフさんからの1つのお約束ごとです。

2つ目です、これが。

3つ目、ちょっとこれはご説明いただきますけど、期待値の高いトレードをしてほし
いって言うお言葉があります。

この期待値が低いトレードをすると、良くないということで、ちょっとだけウルフさ
んに解説をいただきたいなと思います。

お願いします。

村田：株をやる上で非常に強い人が、いつも口に出す言葉。期待値。

なんで期待値って、大事なんだろうって言うことは、勝負をする時に勝つ確率がこうあって、期待値が高いものにだけに特化していたら、基本的に続けていく中で負けないんですよ。

それを一番徹底してわかっているのが、パチプロだった人達。

この業界だと億トレーダーの中にも何人もいますよ。

例えば、テストさんですとか、CIS さん。他にも実はいっぱいいて、それは考え方が徹底してるから僕たちは勝ってきた。

今、テストさんなんかのブログなんか、過去のブログを読み返したんですけど。

僕がずっと思ってきたことを、皆が言っている。

ずっと期待値のあることを繰り返していけば、別に何回ちっちゃい負けをしたって、

トータルでは勝つ。

それがわかっているから、僕はずっと勝ってきた、って言うことで。

まさに与沢さんがカジノをやってらっしゃるけど、全く一緒ですよ。

与沢：期待値を、もう全部考えてやっています。

村田：なんで負けてしまう人がいるのか。

ギャンブルでも、大負けするのかというと、1回大当てをしたら、こんな大きな金額が自分のものになるけど、非常にその確率は低い。

はじめから確率がすごく低いのに、一等賞金に目が眩んでしまう。

それは、株の世界でもあって。何でいつも負けたって騒ぐ人がいるのかなって言うと、確率が低くって一発当てたら儲かるかもしれないけど、非常に確率が低い。

何で、わざわざイバラの道を行くのかって言うことをやっている方って言うのは、株で自分で資産を形成すること出来ないんですよ。

与沢：おっしゃる通りですね。

村田：徹底して、自分で何か大儲けできそうな株に手が伸びそうになった時も、期待値って事だけでも頭で、条件反射で思い出していただけたら、負ける人が少なくなると思うんですよ。

与沢：おっしゃる通りですね。

村田：そこだけ、徹底をする。まずそこから、始めようっていうのが。

実際に勝っている人たちが、皆きちんと言ってる期待値の感覚でトレードして欲しい
って言うのが、伝えたいです。

与沢：本当にそうです。

村田：与沢さんとお話していて、まさに何で僕がバカラをやるかって言うところで、非常に。株も一緒です。

与沢：なるほど。皆さん、期待値って言葉。初めて聞いた方もいるのかな。

もしかしたら、いるのかもしれないですけど。

僕たちギャンブラーとかですね、トレーダー。トレーダーの方でも大体知っていると
は思うんですけど。

期待値って、別名「還元率」って言われるんですよ。期待値って言うと、なんかイメージが全然わかんなくなっちゃうんですけど。還元率って言って、どれだけ戻ってくるか。

例えばなんですけど、これはギャンブルの世界の話ですね。

期待値、つまり還元率が100%のものがあつたとします。そうすると、この100%と

言うのは、例えばじゃあ、1回1万円を100回賭けたとします。

そうすると、どうなるかと言うと、1万円は1万円のままであると言うのが、還元率100の考え方なんです。

で、僕がやっているバカラっていう、2分の1に賭ける。

半丁博打と一緒にですけど。その半丁博打のバカラは97.6くらいと言われています。

ちょっと計算方法によって、色々あるんですけど。

じゃあ、1万円が100回、1000回って繰り返して、確率ですからどこかに襲来すると言われるんですが。その襲来する値が97.6%。そうすると、9,760円になっちゃうんですね。

つまり2分の1のバカラでも、なぜか9000円ちょっと減っちゃうんです。

期待値がね。

それは、なんでかって言うと、手数料とかがあるからなんです。

バンカーで勝った時のコミッションとか、トレードだったら証券会社の手数料だったりとかがある。

そう言うことによって、段々還元率が減っちゃうんですけど。

その中でも、実はブラックジャックとかポーカーとかですね。色々ありますよね。ギャンブルって。サイコロのやつもありますし。たくさんのゲームがある中で、実はバカラの97.6は高いんです。

競馬とかが、70 とか 60 とか言われていて。パチンコが 80 とかね。期待値のギャン

ブルの世界の王様が、実はバカラなんです。

だから僕はバカラだけをやるんですけど。

株って言うのは、実は期待値って、この 97.6 でも勝てるんですよ。

それは何でかと言うと、偏りをつけるからです。

偏りと言うのは、勝ちの方向に、あくまでもこれは期待値と言うのは、平均値、確率論でしかない。

面白い実験結果があつてですね。

例えば、サイコロの目が 1 ～ 3 が出たときには下とかね、一段下。4 ～ 6 が出たときは一段上、ってやってチャートを、サイコロを毎回振っていると、どういうふうになるかって言うのを、千回とか何回も研究した機関があるんですよ。

その研究機関によると、実は 2 分の 1 であるはずの、1 ～ 6 のサイコロですよ。

2 分の 1 であるはずなのに、そのチャートを見ると、まるで株価の様に上昇。つまり、ずっとこうやって折れながらも、上がっていったり下がっていったり、というふうに横ばいにならないんですよ。これがすごい不思議で。これがいわゆる、偏差なんですよ。平均値がズレるんですけど、そういうことがおこる。だから、ギャンブルで勝てる人がいる。

だけど、基本的には回数を増やせば、増やすほど負けるって言うのが一応ギャンブル

の建前です。

勝てる人は、その期待値を超えるような概念でやっているんですよ。

株でいうところの、期待値の高い勝負は何かっていうと、例えばウルフさんの話で言う
と。

僕が思うには、トレンドが発生して、地合を見極めて、これは強い買いサインって言うか、全体的に相場が強気で、一気にここから上昇していくんじゃないかっていう、
初動でなるべく入る。

そしてそのトレンドの周期のちょっと前に、売るっていうこと。

これが出来ると、期待値が高い勝負って言うことだと思うんです、僕は。

要は、だって明らかな上昇、皆の買いが入っている時に、買って、そしてその買いの
圧力が弱まったり、売りの確定売り。利益確定売りですね。

反対売買が入ったりすることによって、株価が鈍化して、そこからまた下がってくる
っていう。その直前で売っちゃうわけですから。

こういう局面だけをずっとトレードすれば期待値は 100 に極めて近いんじゃないかな
ということなんです。

だからこの期待値が低い投資の方法って何かっていうと、例えば競馬とかでね。この
前も、香港の競馬場、公営ギャンブル場に行きましたけど、すごい豪華で。そこでは、

大穴が 90 倍とかついているんですよ。大穴って何かと言うと、レース前に暴れたり、足を故障してるんじゃないかと疑われたり、騎手があんまり人気がない、名騎手じゃなかったりとか。そんな感じで、まずこれが 1 位になることはないでしょう、みたいなのは 90 倍なんです。まず、こないんです。

僕が行った時に、90 倍とか 60 倍、30 倍は 1 回もきませんでした。

当たっているのは、単勝で言うと全部 2.4 倍とか、3 倍。これくらいがバンバン当たっていました。MAX で見たので、9 倍でしたから。

つまり、期待値が低い勝負って言うのは、90 倍とか 60 倍にしか賭けないってことなんですよ。

それは確かに 90 回やって、1 回当たればガンと戻ってきますけど、そういう戦いじゃないなくて、3 倍とかの名馬の中で当てていくということなんですよ。

例えば 2 倍、3 倍の馬に 2 頭賭けていきますよね。

そうすると当たった時も、3 倍とか、4 倍ですけど、賭けているのが 2 つの銘柄なので、結局利益が出るみたいな、こういうことなんです。

要は、損を小さくして、勝ちをきちんと得てそれを積み重ねる。損小利大を繰り返す。

これ期待値の概念の根底にあるんじゃないかな。

そんな感じで、3 つですね。意識してほしいなと思っています。

この株トレ・スクールなんですけれども、信念を持った人になってほしいと言うのが、
まず第一に本当にあります。

自信を持っている人。自信を持っている人と言うのは、勉強をしている人。努力して
いる人。やっぱり、いっぱい経験してきた人。失敗も知っている人だと思うんですね、
私は。

そういう方と言うのは、信念を持っています。自分の生き方にね。

隣の芝生が青く見えたから、すぐあっち行っちゃおう、こっち行っちゃおうって言う
のではなくて、どっぷりと一つの領域に腰を据えて、そして自分はこういう考えなん
だという、価値観をはっきりと持って生きていくのが信念だと思います。

そういう人になってもらうために、この株で成功体験を…。

そして会社とか、いつ会社がね、まあ、ウルフさんもメガバンク、長期信用金庫が破
綻するなんて、なかなか一生に有り得ないと思います。

そんな大きい会社でも破綻することもあるんですよ。

業績が良かったと思っても、東芝とか今までもありましたよね、オリンパスだったり
とか、東電とか、震災なんて誰も予測出来ないのでからね。

本当に確率論で言うと、1%もないようなことが起こって、そして東電もダメージく
らいでした。

さすがの大企業で持ちこたえて、今株価すごいですけど。

オリンパスとか東芝とかみたいな経営陣、自分とは関係のないところが不正をしてしまったことによって、その会社が窮地に立ったり、名声とかね、社員さんとしての自分たちのプライドまで失っちゃうようなことだって起こります。リストラだって、全然あります。

そういうのが結局、自信がないことに繋がっちゃうんですよ。

僕ももしサラリーマンだけだったら、絶対に不安だし、自信を持てないと思います。

やっぱりトレードって言うのをやることによって、これは半分起業家の一種なんですよね。

で、起業ほど難しいというか、センスを求められるようなものではないと私は思っています。誰もが出来るものだと思います。

そんなところで、信念を持ってほしいと。

そして村田さんの、テクニカル、ファンダメンタル。

やっぱね、20年以上、20代から培ってきた、この分析のやり方。

その戦略の立案、情報の収集の集め方。

そしてそこに集まるですね、億のトレーダーから集まる情報。

そして皆さん含めたコミュニティですね。

こういったものをプッシュしていきたいなという、そういうスクールになっています。

ちょっとここで村田さんから事前にいただいているもので、波に乗る、リズムに乗る、初動に乗るっていう。ここの辺をお話いただきたいなと思います。

村田：ありがとうございます。

株の相場って、いつも同じ状況じゃないから。まず、株始めました。

「何で始めたいの？」っていう時に。

「状況がいいから、今大相場のはじめだから。」ってわかって乗ればいいんですよね。

で、「何で今株はじめるの」って、この悪い相場でも勝てるっていうのが、自分に自信があるから。

基本的には簡単な相場で始めるのが一番いいから、流れがわかった時、今から株がどんどん上がっていくっていうのがわかった時に乗れば勝てるし。

その波が、大きく続く。大きい波が長く続くっていうことがわかれば勝てる。わかつ

た時に入れば勝てるのが株だから。基本的には。

それで、本当に何の気なしに入る。周りの人が稼いでいるからって言って、株を始めるんじゃなくて。

「よし来た。」って感じで、待って入る人が一番勝ててるんで。

そのあたりで、与沢さんにおしゃっていただいた、波に乗る。大きな波が来たってわ

かっていたら、初動に乗る。

これが1個でもあれば、自分の資産が大きく増える。

まずそれを目標にして、そして小さい勝ちを積み重ねていくって言うのが、今まで株で大きく儲けて維持してさらに増やしている人の特徴だと思うんですね。

与沢：なるほどですね。確かに。

リズム、波ですね。こういう地合いに乗るってね。

一貫していますけど、本当にそれを感じてください。

それを感じないで、今トレードしてる人がいてね。

本当に個別銘柄の、森を見ずに木だけを見て。

今、例えばこの銘柄が、何か今こころへんにいるからとか、最近上がってきたからとか、それだけで買っていたら。これ波とかリズムとか見てないことになっちゃうんで。

本当に相場のリズム、大相場の流れ。

鳥の目を持つ、って僕もよく言っていますが。鳥の目を持っている人が目の前の、

ミクロの木を思いっきり見てやるから上手くいくんだと思います。

このマクロとミクロの視点って言いますが。

これを併せ持って欲しいなというお話です。

それからですね、今回の株スクールなんですけれども、ウルフさんが直接あなたに会

いに行く。本当に 会えるというところが、ものすごいメリットになっています。

ただでさえテレビの中でも有名な方が、どんな雰囲気の方なのかとか。

やっぱり人って言うのは、対面した時に最も吸収が多いです。

話し方だったりとか、雰囲気だったりとか。

私も、なんだろう、例えばですけど 20 代前半の時から、上場企業の経営者さんの会

とかに入っていて、学生だった時にそういう環境にいれたっていうのは、すごい有難

いことでした。

何でかって言うと、20 歳上の東証一部の会長とかが、どういう喋り方をするのかと

か、例えばどんな言葉を使うのかとか、あと雰囲気とか。共通してあるのは、みんな

目が綺麗でした。僕の印象なんですけど。目が全然違う。

あと、喋り方とかも落ち着いてたり。

そんなところから波動じゃないですけど、僕はスピリチュアルとか一切興味ないです

けど、そういうオーラみたいなのが、伝播していくと思います。

だからこそウルフさんに直接会ってほしい。

これは本当に多くの人にとって、価値がある事だと思います。

人は人生に、どれだけ多くの自分よりすごい人に会ったか。

これによって変わってくるとは思うので、そこを是非メリットにしてほしいなと思い

ます。

それから勝ちパターン。

知識の詰め込みと言うのは、全然意味ないことで、勝っている投資家ほど知識ってい

うよりは、これ本当に結論から言っちゃいますけど、テクニカルのどうか、VWAP

がどうだとか、細かいことを言うと本当に飛行機のコックピットと同じなんですよ。

ものすごい株を分析した指標っていうのが、各証券から提示されていて。

トレードする時に基本的には、証券会社のサイトを見るというのと、もう一個インス

トール型の高解析ツールを使うっていう方法があるんですよ。

HYPER SBI とか、楽天、マーケットスピードとかね。GMO とか松井証券とか皆、出

してますけど、それを見ちゃうと、もっと深いんですよ。

板の情報だったりとか、歩み値と言うのがあったりとか、すごい細かくて、あれを見

ると目がチカチカして。

あんなの生まれた時から好きな人は、そんなにいないと思うんですよ。

それよりももっと相場の地合いとかトレンドとか、僕もそっちの方が大事だと思いま

す。

今、単純に買われているのかとか。売られているのかとか。

あるいは、売られすぎじゃないのかとか。買われ過ぎなんじゃないのかとか。

そういうことの方が僕は重要で、そこの一定期間トレンド乗って欲しいんですよ。

そう考えた時に、知識は最低限。

でも僕らが普通に会話するような、投資家同士で話すような、基礎概念をしっかり持

ってないと、これは話が出来ないというか、全然僕らが思ってる、見えているイメー

ジ、世界が見えないので、ここしっかり勉強してもらいたい。基礎ですね。

自分自身に必要な勝ちパターン、色んな勝てるポイントっていうのが有ります。

テンバガー（株価が 10 倍に上がる 10 倍株のこと）。

僕はそれを初めて聞きました。

村田：これはピーター・リンチの株で勝つ。

マゼランファンドをアメリカでやっていて、非常に大きな金額のファンドなのに、年

の利回りが 20 ですよとか。

それをずっと続けたピーター・リンチ、株の天才が一番みんなに勧めているのは、個

人が大きく勝つにはテンバガーを見つけること、と言って。

これは本屋さんでも売ってるし、アマゾンでも非常に評価が高いピーター・リンチの

株で勝つ。

その考えの 1 つが、テンバガーを見つけよう。心の中にテンバガー

その条件って言うは色々あって、身近なものが色々そうなりたりして。

失われた 20 年で日本でも、例えば 1990 年くらいから 2010 年のこの 20 年間で、

家具屋のニトリさんが 13 倍になっているんですね。

途中で、いろんな大騒動がありましたよね、ライブドアが上がったり下がったり。

それとは関係なくて、10 倍になっている株もある。

それを持つのがいいのか、悪いのかは別にしても、短期間で以外に 10 倍になる株も

あるんですね。

そういうのを見つけようと思っていると、株をやるのが楽しくなるし。

私の場合には自分の心の中の株をやるインセンティブって言うのが、皆でテンバガー

を見つけよう。

実際に結果は、2 倍・3 倍・5 倍にしかなくとも、そういう気持ちで銘柄を探す

気持ち。

それとは別に、例えばアベノミクスの大相場とかきたら、ケネディスク、アイフルっ

て感じでパツとね、短期で 6 倍 8 倍なっちゃうのに、乗っちゃうんですけど。

いい相場でも悪い相場でも、お宝銘柄を見つけようという思いでやっている、皆で

儲けられるんですよね。

難しいチャートじゃなくても、簡単なチャートで上がって行く時期っていうのもあつ

て。

そういう気持ちで、それを見つけようと思ってて、今までも 2013 年の 11 月の Mixi、

1000 円から入って 10 倍に、一ヶ月でっていうのがあるんです。

与沢：やばいですね。

村田：面白いですね。その時は、以外にガンホーもそうですし。

テンバガー、10 倍になるように。そういう考え。

それも面白いし。2 倍 3 倍になるって、最初から見つけようと思っていると、10 倍になるのをなかなか見つけられないのもあるから。

私の周りでも最近だと、ボルテージって言う株で 150 万円の資産を、1 億 5 千万円にした方がいるんですよ。億トレで。

それはちゃんと信念をもって、割安の株を買ってって、ことでそれくらいの気持ちでいると楽しいんで、株価がね。

株式分割したりしながらも 10 倍になる。

そういうのもあるってことで、気をつけてみていると出てくるんですね。

与沢：確かに。でも、世の中見てれば、そういうチャンスっていっぱいあるかもしれないですね。ニトリとかも、明らかに成長していったよね。

僕らが認識してから 5 年間くらいでも、すごい成長したし。あと、ガンホーとかもす

ごかつたらしいですね、ゲームの。

村田：100 倍になって、そうですね。

時代によってそういう銘柄とピタッと合うとそういうことが起こるんですよね。

成長株って、本当進行株で、小型成長株ってのがいいタイミングで入ってくると、一

直線にぱっと上がる株はないですけど、上げ下げしながらも勢いよく上がる。

そういうのを、1 つだけでもポートフォリオに組み入れるとぜんぜん違うんですよ。

与沢：そうですね。ポートフォリオの一種に長期投資っていいかもしれないですね。

小型成長株投資。

村田：気持ちはスイングって感じで、上がったら一度利益確定して。また拾って。その繰

り返してもいいんですけど。

与沢：そうすると、そうやってきめ細かくやれば、利益はもっとすごいですからね。

村田：上手に波に乗れば、リズムに乗ってって感じ。

与沢：それは面白いですね。

小型成長株とかの基本長期目線での上昇を狙っという、押し目で空売り入れて、利益確定、空売り入れて押し目で反発でまた買うとか。

ずっと付いていくってのもありますね。

村田：そのピーター・リンチの株で勝つ以外にも、オニールの成長株投資法っていう、有名な本があるんですけど。時期と銘柄がピタッと合えば2倍、3倍、4倍、5倍、10倍となっていくような銘柄が探せるんですね。

それは基本で。小型成長株を狙えと待っていると、1銘柄でもそういうのを見つけると、多少デイトレが好きでも、下手な横好きでどうしてもデイトレ好きなのでやめられない人でも、1つその銘柄を持っていることによって、100万で買っておけば少なくとも、10倍で1000万円ですとか。そういう可能性があるんで、夢がありますよね。

与沢：素晴らしいです。なるほど。すごいわかりやすかったです。

テンバガー、僕もそれを意識します、これから。

今回の、本当に学びですね。

これは数%で、利確、それを何度も繰り返すというのを何度もやっていたので、色ん

な世の中にはね、手法があるという事ですね。

続けて、どんどんいきますけれども。ウルフさんは、東大卒という事で、傍から見る
と東大に入っている時点で確率論的に、めちゃくちゃ少ないんですけど。

それでも、お話がシンプルですよ。

複雑難解な、東大って感じではないなって。

やはり勝っている方の共通ではないかなと思います。

今回、スクールでご自身のトレードスタイルを学んでいただきたいので、広くご紹介
します。

基礎をしっかりと教えたいなと考えています。

株式投資を通じてね、僕みたいに、この前グランドハイアットフィリピン、マニラっ
て言うのを、2億円で買ったんですけどね。これはカジノと株の利益全部つっこみま
したから。そんなのも買えたりとかね、出来ます。

現金で一括で買いましたので。そういうように、思い通りの人生。

皆さんもまだ買ってみたいこととか、体験してないこととか、いっぱいあると思うん
ですよ。

本当に人生ってめちゃめちゃ短いんで、今から老後のことを考えていますけど。

一瞬で終わりだと思っています。

2050 年とかになったら、後 35 歳自分に足してください。多分もう 35 歳足したら、

もう引退って時期の方が多いと思うんですよ。若い人だってね。

だからそう考えると、めちゃめちゃ短いです。

僕らで 2050 年までとかしか現役でやっていけないんで。

その短い中で、やっぱ最後死ぬとき一番後悔するのは、あのことをやっておけばよか

ったとか、何であの人に我慢したんだろうとかね。

こういうことしておきたかった。やらなかった後悔がものすごい訪れるらしいんですよ。

これは TABILABO で言うメディアで、アメリカのおばあちゃん・おじいちゃんにインタビューした、死の直前の時のアレらしくて。

あれ、やっておけば良かったっていうのが。

次生まれ変わったら、もっと思いっきり自分の好きな小さい時の夢を追うぞと、歌手になるぞとかね。みんな、そう言ってお亡くなりになるらしい。それが 95%。

だから、株を通じてしか、多分個人でお金持ちになるとか、思い通りの人生って、誰にでも出来るものじゃないです。

本当にお金持ちになるって、平均を超えていく作業なので。

平均を超えるってなかなか大変ですからね。

ですから、気合入れて皆さんに勉強していただきたい。

それで思い通りの人生を作ってください、ということです。

一万人、元気になってほしいと言うことですから、このスクール何百人か何十人かわかりませんが、皆さんが、何十人はないでしょうけど。

今回初めて、大々的にというか、私の読者さんに私もジョイントして、とにかく株を上手になって欲しいんですよ。

私も株議論をしたりとか、僕のことを株っていう視点でね。

勉強をしないでない人は、僕の話聞いても意味わかんないと思うんで。

株を知っている人を世の中に増やしたい。

そうすると、何でもかと言うと、移住できる人とか、もっと経済の循環って変わるんじゃないかなと思っているからです。

そんなところで、ビジョンをしっかりと皆さん固めて、夢を叶えるスクールにしていきたいなと思っています。

ファンダメンタルの具体的な授業内容としては、分析、四季報、PBR、PER、ROE とか。

テクニカルのローソクとか、トレンドラインとか、移動平均線理論だったりとかもお話させていただきます。

私からも特典講義という形で、ウルフさんがお話されなかったこととか、私流のやり方もあるので。

私はすごい短期なんですよ。一泊二日、二泊三日とかで売却を繰り返すんですが。

3時直前に買って、翌朝の寄りで売る。

そのギャップだけを取ったりっていうのが基本なんですけれど。

本当に色んな手法があるんです。

だから私の手法も1つ勉強していただけたら嬉しいなと思っています。

そして、他にお話しておかなければいけないのが。

このスクールのすごいところなんです。

株式投資のスタートを切るための充実キットがあるんですよね。これは、どういう事が書かれているキットなんですか。

村田：最初にこれを知らないと、後から100万、1000万、億損しないようにってことで。

転ばぬ先の杖の的なもので。

「まず、これだけは覚えておきましょう」と言うようなことを、効率よく勉強する。

勉強するにしても、学校に入るにしても、資格試験にしても、1ページ目から丁寧に

勉強してもなかなか身につかないことが多いので。

ポイントだけ、まず勉強して、あとは自分で勉強したかったら深掘しましょう。

野球でも、プロ野球選手になる方も、まず基本は覚えてあと自分でやり方を崩していくって形があるんで。

ここだけは、まずポイントだけ勉強してやりたかったら自分が向いているもの。

さっきの与沢さんがおっしゃったような、一泊二日のトレードもあるし、ちょっと長期で、ただべったり長期と言うのではなくて、暴落しそうだと思ったら察知して一旦売って、下で拾うですとか。

負けない方法が沢山あるんで、まずはこれだけは勉強しておきましょうって言うのがお伝えしたいと思います。

与沢：そうですね。トレードの基礎。基礎的な教科書ですよ。

なるほど、ポイントだけですね。

基本用語集や、トレードの用語も書かれていますし、お勧めの証券会社とかね、そんなところも。スターターキットですね。

本当に最初、これを学んでください。

まずはそれを、皆さんにはマニュアルを、教材を読んでしっかり覚えていただく。

2つ目は、スクール生限定の会員サイトがしっかりあります。

それで、フォローさせていただきます。

この中にマニュアルだったり、証券口座の開設の方法だったりとか、お勧めの場所だったり。

あとはテクニカル、ファンダメンタル、そういう授業が載っていたりとかですね。

このサイトを見ていただくという感じです。

あとは、緊急での補講講義フォローと言うのもありまして。

村田さんから、講義ではどうしても個人差とか、理解度とか進み具合が出てくるんですね。

そういう状況とかを見ながら、これ今、話さなきゃなというのを適宜、補講講義を緊急でいれさせていただくことがあります。

これで皆さんの足並みを揃えていきたい。

4つ目、スクール生だけなんですけど、懇親会。

これが結局コミュニティ、一生ものの仲間。

本当に今から、ゼロから始める人は、本当にライバルでもありながらね、また時に当然仲間でありながら、一緒に買ってみたり、そんなコミュニティを皆さんに提供したいと思っています。

後は、事務局も設置しています。

専門の会社さんが、しっかり付いて事務局という感じでバックアップさせていただくと。

3つ目の特典としては、私からのフルサポートということで、私が今回ご紹介させていただいていますので、本当にウルフさんが結構大々的に来られるのは、今回初めてなんじゃないかなと。

うまくいけば、継続してずっとやっていかれるのかもしれないですけども。

今回本当に公開する、大きく公開すると言うところと言うと、私とのところで初めてなので、私もフルサポートという事で、ライングループを作ってますね。

基本的にはウルフさんやサブ講師の方、事務局に聞いていただいてもいいですし、私に聞きたいことがあれば、24 時間以内に私直接本人から私のプライベートラインを教えますのでグループには 200 人まで入れるんですよ。

なので、200 人以下であれば 1 つのグループですし、400 人とかになれば 2 つとかね、そんな感じですけど。

皆の質問も見れて、私の回答も見れるという感じで、私もサポートさせていただいて、皆さんと一緒に投資していきたいなと。

毎日の売買の「これ買えたよ」とかも全部僕は公開しちゃいますので。

是非楽しみにしていてほしいなと。

後は僕の場合は、シンガポール株とか、香港株とかも今、取引しているので、外国株、

これも情報提供できると思います。これすごい面白いと思います。

SGX ってシンガポールエクスチェンジの略なんですけど。

シンガポール証券取引場に上場している日経とかもあるんです。

これも売買してまして、外国事情もお話できるかなと思います。

それで、詳細なんですけど、まず東京会場というのと東京校、それから大阪校があっ

て。一回目の授業、一応仮、ほぼ確定ですけどね。

【東京校のスケジュール】

1回目 11月22日（日） 2回目 12月19日（土）

3回目 1月16日（土） 4回目 2月20日（土）

土日です、全部、どちらか。

5時間、時間をとってですね、リアル対面講義ってのが4回あります。

もちろんこれだけじゃなくて、オンラインで学習するための授業もあります。

これ4回っていうのは、ライブですから最も重要で、最も外してはいけないことを直

接ウルフさんから学んでいただくと。

これは東京校のスケジュールです。

大阪校に関して言うと。

【大阪校のスケジュール】

1回目 12月5日(土) 2回目 1月23日(土)

3回目 2月13日(土) 4回目 3月5日(土)

大凡、月に1回のペースで大阪は12月から開始という感じなんですけど。

全く内容は同じですし。5時間っております。

これに來れない方も、動画で見ることもできますし、實際行けばかなりこれ、ライブの感覚で友達も沢山出来るんじゃないかな。是非行ければ、行って欲しいと思います。

こんな方に参加して欲しい、と言うので、これはウルフさんと話し合った結果なんですけど、やっぱり資金が出来れば推奨としては100万~500万くらいあれば、成果が手に入るように出やすんじゃないかと。

ただ私のこれは可能だと思う、30万円からでも全然可能だと言うのが、自分の感覚なんで。現実に買えますから。売買できるんで、出来れば100万~500万ですが、30万円くらい、今回のスクール以外にね、余裕資金です。

それがなくなるとちょっと生活が出来ない、とかって言うとなんかに影響が出ちゃうんで、30万円はゼロになることはないですよ。ほとんど。相当アホじゃないと、ないんですけど。ギャンブルだと、30万くらいだと秒でなくなりますけど。

株で30万円株買ってゼロってなかなか難しいですよ。

村田：ルールを守ってやれば。

与沢：そうですね。ゼロはなかなかないんですけど、ルールを守らないと、あるのか。

3倍にして90万とかにしちゃったら、30%下落しただけで全部飛ぶとか。

だから、ありえますけど。

その金は、要はなくなってもいい余裕資金でやってほしいなと。

あと、僕が結構色々アドバイスする時に、トレダビっていうサイトを教えてください。

全然僕と何の縁もゆかりもないんですけど。

ただネットで検索して、見つけたんですけど。

それを僕も使って遊んだりしています。これ、1000万円で信用で3倍。

仮想のゲームポイントをもらえるんですよ。全部無料で使えます。

株価も20分ディレイって言って、20分遅れはあるんですけど、全部リアル株価が反

映されてチャートもあるし、トレード出来るんです。

この環境で、最初お金無いけど、将来株をやりたいって人。

結局ですね、3ヶ月でマスターとかは無理ですから。

最初に言っておきます。

そんなに大袈裟なことを言う塾じゃないので。

1年、3年ってしっかり見ていかなきゃいけないんですけど。

その将来のために、実践も積みたい。で、勉強もしておきたいって場合にはスクールに入って。トレダビっていう、全然痛手ないんで。課金も1円もないんですよ。

すごいなと思うんですよ。

本当によく出来てまして、保有資産でランキング出たり、賞金も出たりですね、出来ます。

トレダビって言うのを使ってやっていただければと。

後は、本気で株式投資をマスターしたい方、やっぱり勉強したいと、興味を持ったという方。

それから、ウルフさんのビジョンに共感したり、賛同したり、やっぱりウルフさん好きだという方に是非入ってほしいです。

新しい収入の柱、サラリーとかおいている方を中心に、やっぱり収入の多角化ですね。

今僕は、収入のセグメントルート、10くらいに分かれているんですよ。

だから保険もいっぱい作っておくって感じで。

だから不安がなくなるんですけど。

僕って大胆不敵で、全然怖がってないと思われているかもしれないですけど。

1回死んでいるんです、1回倒産。

そして2回目、国税局に5億円払いました。

取られていって。無一文になったんですけど。

今、税金でフェラーリとかロールスロイスとか買いまくっていた自分が悪いんですけど。よく計算してなくて。けど瞬足に復活しました。

未納問題が4月で、完納したのが10月ですから、そこからマイナスがゼロになったと考えても、6ヶ月。

1年後の今年の4月には、正直お金持ちになってたっていうくらいなんで。

結局、ビビリ屋なんですよ、僕。

すごい準備を用意周到にしている、もしもゼロになってもこうするっていうのも考えて準備してあります。

だからヤバくなったあと、復活が非常に早いんですけど。

という感じですね、皆さんも今からリスクヘッジですね。

それをしてほしいなと。

それから今、収入とかボーナスが減ってきている方。これもやっぱり危ないです。

危険ですから、物価どんどん上がって、取られるものはもっと増えてきますから。

後は、株にそれほど時間を割けない方ということで、ウルフさんのお話にもありましたように、基本ウルフさんは9時から10時のトレード。

今は、先生として教えたり、仲間と話すこともあったりとかね、あるんでザラバ全体

的に見る暇がありませんけど。1時間なんで。

それも含めて、予約注文ができるんですよ、深夜帯の内に翌日の朝、寄り付きになり
ゆきで注文するとかすると、全然買えるんです。

日中のどの時間に買ったらいいかとかは、正直わかんないですし、中長期とかスイング
で見る方にはザラ場の若干の高低とかはあんまり関係ないんで。

深夜帯に注文して、深夜帯に売却の注文入れるみたいな、ポジションとってから、売
るまで、買ってから売るまで全部空いた時間でもできるんですよ。

逆に、時間がない方のためにゆとりあるようなね、株のスタイルをお教えするという
感じの方針です。

これから株を始めてみたい方、ザラバをあまり見れない方、結構です。

株を通して本当に夢叶えたい方、ウルフさんから直接学びたい方にこの機会を設けて
います。

逆に、入って欲しくないなど。

これは僕も今まで沢山色んな人に、アフリエイトとかでしたけどその時は、株は誰
にも教えたことない感じなんですよ。

自分の学校とか僕は持っていないので。

なんですけど、自分で努力しないとイケないっていうね。

ただ入れば勝てるんじゃないか、みたいな。

こういう方って、クレーマーにもなったりして、すごい迷惑というか、今そんなにお金を売り上げたいっていう感じじゃないんで。

一緒に共感してやれる人じゃないと、きついじゃないですか。

例えば、めちゃめちゃ優秀だけど、性格悪い人って会社に社長として採用したくないのと同じで、結局僕は全部そうだったんですけど。

あんまり優秀じゃなきゃ性格いい人を雇った方が全部うまくいったんですよ。

何でかと言うと、人を動かす能力なんて、最終的には差がないんで。

純粹で素直な人がいいなと。

後、最終的には株って自分のお金で自己責任で売るか買うか、最終的には皆独り立ちしなきゃいけないんですよ。

最初は皆一緒って言っても、ずっと一緒ってわけにもいかない時もあります。

だから、決断って言うのができればダメです。

人と違って、決断できないといけない。

だから、そういうね、責任転嫁したり、優柔不断すぎる人がダメです。

儲かれば何でもいいって思っている方。これもダメなんで。

後、自己主張とか、強くてね。

自分に確信持ちすぎちゃっている人は、もうすでに自信があるわけですからご自身で
やってください。

かなり協調、親和路線をとったスクールになっております。

まとめますけども、充実したスタートキット。

それから管理サイトでフォロー、リアル生講義、緊急での補講講義。

それからオンラインのプラス1講義、スクール生だけの懇親会。それから事務局の完全バックアップというのがあるということです。

受講料についてはですね、今いろいろと考えて検討しておりますので、11月10日、
昼12時に発表したいなと思っています。

もしそれまでに決まらなければ、4日後の12時。この動画から4日後の昼12時。

いずれかになります。

もし11月10日だった場合は、僕の誕生日が11月11日なのでね。

誕生日の前の日っていうね、全然大したことじゃないんですけど、何かね11月10

日って言うのは、いつもソワソワしてるんで、嬉しい日なんですよ。

その日にちょっと発表させていただきたいと思います。

一応、徹底したサポート体制でやりたいので、MAXでも。イメージですよ。

東京校 200 名、大阪校で 100 名。それぐらい、限定で考えていますので。

そこは。オンラインは、もうちょっと取れるかもしれませんが。

本当にリアルなところで見たいのは、200 名、東京校。大阪校は 100 っ

て感じで、人数に限定がありますから、早い段階でね入ってほしいなと思っています。

先着の方にも特典を付けようと思っているんですよ。

「ウルフさんと特別な食事会」っていうのを勝手につけさせてもらっていただいているんですけど。

特典をつけさせてほしいなというふうに思っていますし。

先着 100 名の方には、「特別 1 DAY 集中プレミアムセミナー」というものも、ご招待させていただきたいなと。これだけでも、10 万円とか。金融の世界のセミナーって本当に高いんですよ。

やっぱり皆苦労したり、損を被ったりして得た知識だからだと思うんですけど。

金融界のセミナーって結構高いですよ。

村田：手法のセミナーとかだったら 100 万とかします。

与沢：しますよね。だから、外資とかは、会社で払ったりしてくれますけど。

すごいやっぱり貴重なものだと思うんで、それにプレミアムセミナーが付くと。

やっぱり早く動くものには、株価もね、初動で入ったら沢山利益も出るのと一緒に、

即断・即決・即行という私の合言葉みたいなものなんですけど。

例えば、僕はですね、シンガポールに10月28日に去年遊びにきました。

それで10月29日に移住することを決めてですね、11月7日にはですね、会社設立

とビザも全部発行されていましたから、それくらい超早いんで。

もうこれだ、と思ったら即断・即決・即行。

違うと思ったら、考えても時間が無駄なんで、別にやらないと。

もうスパンと、是非ここまで見ていただいた方、興味を持っていただいていると思う

ので、是非入っていただきたいなと思っています。

最後になんですけど、村田さんの方から皆さんに4回見ていただいて、僕も読者さん

なんで、株をまだやったことない方、元々ビジネス系なので、やったことのない方が

結構多いと思います。

中にはサラリーマンの方もいらっしゃるし、経営者の方もいます。

株をちょっとかじったけど失敗して撤退したって方もコメント沢山もらっているん

ですけど、やっぱり多いので。

それでこのスクールに合わせて、なんかメッセージじゃないんですけど、ちょっとざ

っくりしていて申し訳ないんですが、何かあれば皆さんにお伝えいただきたいです。

村田：皆様にお伝えしたいことは、「株」というのはいつの時代も今後もずっとあり続けるもので、一回もやったことないけどって言ったまま時間が過ぎていくのももったいないと思いますし、やるからには勝たなくちゃいけないし、私も株の業界にいて 10 年 20 年ずっと勝ち続けてプロの人たちが周りに沢山いるんで、あえて今回、初心者の方に向けてのお話できるかなと言うことを決断しました。

やるからには勝たなくちゃいけない。

株で資産を作ることでもあるんだということを本当に分かって欲しくて、私も全力でやらせていただきますので、私の手法だけでなく私の周りで勝ち続けている億トレーダーの手法も交えながら。とにかく、勝つ人が増えた方が私たちも嬉しい。

時期が悪い時期でも、いい時期でも、是非会社の成長ですとか、流れに乗ってお金を増やす人がひとりでも増えて欲しいと思っています。

与沢：ありがとうございます。

本当にこんなシンガポールで、村田さんとお話出来ると思っていなかったんで、すごい光栄ですし。

この無料動画だけでも皆さん、めっちゃ価値が高いなと思っています。

本当にありがとうございます。

最後に、本当に僕の声で4話まで4回目の4時限まで見ていただいた皆さんですので、

私から最後にめちゃめちゃ重要なことと言うか、私がなぜ株を始めたのかと。

それを「論理的」かつ「明快に」お教えしたいと思います。

多分この理由を聞けばですね、皆さんも株を絶対にやしないとヤバイなと多分気づい

ていただけると思います。

まず第一です。

まず第一に、私は税金で苦しんだんですね。

自分の本当に確定申告書とかもありますけど、2億とか平均で毎年取ってたんですよ。

それを給与所得として、役員報酬として取っていたんですけど、50%。

私は税制改正前だったんで、所得税が40%、年収が2000万円以上ぐらいで40%な

んです。住民税が10%。だから50%取られたんですよ。半端じゃないんですよ。

住民税って言うのが、後から2000万円翌年にぼーんと来て、そうじゃないと思った

ら所得税ですよ。

これマジなんですけど、いつとき半年間くらい5000万取っていたんですよ月収。

会社から。そしたら、本当ですよこれ、全部給与明細も全部ありますから、確定申告

も。

2000 万取られたわけですよ、天引きで。それで 5000 万って書いてたんですよ。支給総額。そんで手取りは、3000 なんですよ。3000 ってすごいですけど、2000 万取られて僕は結構たまげました。何をたまげたかというと、それは預かり金と言って自分自身、自分の会社から税務署に収めたんですよ。1 億いくら。

与沢翼の個人の所得税の源泉ですね。いわゆる天引き。

結局 2 回痛手みたいな感じになったんですけど。自分の会社なんでね。

その時に、これは税金が高くて日本はやってられないと僕は思ったんですよ。

そんな時に株に興味を持ったのが最初移住まで考えていなくて、株って言うのは実はキャピタルゲイン課税の一種なので、個人でやると 20% で済むんですよ。

これ年間ですね、100 億円稼いでも 20% です。20 億しか取られない。

皆さんは税率とかあまり気にしないと思うんです。

でもね、それって気にしないといけない。

稼げるようになったときに本当に気づきます。

こんなに大量に取られたら、たまらないって。

日本は、私の経営者の先輩も言ってますけど、役員賞与でほとんど取るので、全然お金がないって。経営者の方、皆言います。

その一方で、会社の事業融資を受けるとき、連帯保証してリスクばっかり増えてしょ

うがないと。未上場だと、なかなか株価に資産もないから、厳しいし。だから配当と

いう形でもらう人もいるんですけど、

それは会社で納税して、更に配当課税も個人で払うので、二重に課税される。

日本の税制で。すごいんですよ、日本の国税体系って。

要は雁字搦めに課税するっていうのが、先進国アメリカもそうなんですけどね。

そんな時に、株って言うのは合法的に 20%だけでいいんです。

これをよく理解してほしいんです。

本当に僕は一番、先立ちとして経験していますから。

さらに日本は税制改正されて、今 45%になりました。

年収 4500 万超は、45%、住民税 10%なので 55%持って行かれます。

年収が 4500 万円超えると。これは無理です。

無理なんで、株で 20%にしてください。

そうしたら沢山儲けても、1 億円儲けても 2000 万しか払わなくていいです。

もしこの事業会社の給料だったら、5500 万払わなきゃいけません。

こんなに違うのは、ありえないです。

これが第一点目、株を絶対やった方がいい理由。

それから第二点目は、今国策としてアベノミクスがどれくらい続くかっていう以前に、

オリンピック。2020 年に向けて、森ビルの森トラストの会長とかも、2020 年までは日本はいいって言ってるんですよ。

その後がかなり不安だと、言っています。でもあと5年ありますよね。

少なく見積もっても3年から4年はある。

この3年から4年の間っていうのは、基本的には円安、物価騰貴それから株高っていう方向性が示されているというのは、ひとつの大きな流れ。

まだ決して僕は遅くないと思います。

逆に今、一回調整で落ちこめてくれた方が、今後上がる時に関しては、またその分利益が出るチャンスだと思うので。要は国の流れ。日本のアベノミクスの流れは絶対に無視できないです。これが2つ目です。

要は株やってないと、得しないんですよ。

アベノミスク景気だとか言って、実態経済では、国民は全然生活が豊かになってないとか言われますけど。それは、そうなんですよ。

何でかと言うと、株高・円安ですから。基本的に輸出型企業と株を持っている人にしか得がないんですよ。あとはそれに連動して、不動産も騰貴してますけどね、若干もちろん。でも結局、富裕層が得をするのがアベノミクスです。結論から言います。

国民にとってはあまり意味がない。だったら、そういうのムカつくじゃないですか。

だから株を初めて、自分のメリットをしっかりと享受した方がいいんですよ。

株をやっている人って、1億7百万人の本当に一部ですから。

マイナーな存在なんですけど、はじめるだけでそのマイナーな存在に入れるわけですから。切符を掴むことになるわけです。目的地に着くかは、勉強次第ですけど。

これが2点目です。

そして3点目がですね、僕がレッスンの2限目かどこかで言いましたけれども、株っていうのはレバレッジが極度に効いているんです。

僕は、授業をやるときとかも、個人でビジネスやっても僕は一人でも1億円とか稼げるんですよ。

ネットビジネスで、アフィリエイトとか、アドセンス広告とか、色んな稼ぎ方があるんですけど。

でもそれを何で出来るのかと言うと、ネットがあるからなんです。

ネットって、レバレッジが効いているんです。

レバレッジって何かと言うと、簡単な話、一の投入で百の結果を得られるって言う。

このテコの原理で示されるのがまさにレバレッジ。

つまり、インプットとアウトプットに差があるものをレバレッジって言うんです。

これがないと利益が出ないんです。当たり前ですよ。

1000万投入して、1000万しか出てこないんならトントン。

1000 万投入して、800 万しか返ってこなかったら損失なんですよ。

このレバレッジが効いてるってどういうことかと言うと、例えば株っていうのは、よく考えてほしいんですが、ウォーレン・バフェットとかがね、世界 No.1 ですよね。

たまにビル・ゲイツとか、メキシコの人に抜かれますけど。

とにかく、トップ 5 本の指に入る億万長者たちが株を始めた時代っていうのは、本当にそれこそウォール街っていうニューヨークにある、東京で言うと東京証券取引所みたいなところに行ったりとか、証券会社に電話したりして、発注をしたりとかね。

株売買のサインで、僕はネットトレードしか知らないのびびっくりしましたけど。

三越とかもサインがあるんですよ。手で表す手サインが。そういう時代で売買の発注の間違いとかもあったし、より一部の特権の人たちに。

野村證券とかでお得意様で口座が空いてる人に営業で買えてとか、すごい狭き門だったのが、誰でも、門戸が開かれたんですよ。簡単に言うと。

更にレバレッジが効いているとは何かと言うと、効率がいいということです。

自宅に居ながら、買いました。3 分後に売ります。これできますよね。

電話の時代より、もっと楽じゃないですか。電話だって面倒くさいですよ。

いちいち担当に電話して気を使うし。全然気を使わなくていい。

負けたって誰にもバレないですし、それくらいオープンでフェアだと僕は思っていて。

レバレッジと言うのは、テンキーを入れることによって、世界中のマネーを扱うことが出来ると。

僕が見ているのは、いつも将来なんです。資金が大きくなった時に、すごくこの効果があります。

100 万の時だったら、実業やってる時とあまり利益とか変わらないかもしれないですけど。

例えばですよ、皆さんがもしかして、1 億とか 10 億をトレードで証券口座に入れられる人間になるかもしれないじゃないですか。現実にもそう言う人がいっぱい、いるんです。100 億だっているし。その 10 億になった時に、10 億のお金を扱うって普通の事業だったら一人じゃ絶対にできないですよ。

サポートもあるし、受注する人もいれば、納品する人もいる。物が動けば、検品や物流をやる人もいる。店舗だったら、清掃も必要だし、レジ打ちも必要だし、会計も必要だし、当然税務・法務も必要だし。経営者がいて、営業がいて。

ものすごい 10 億円っていうお金を扱う、そういう規模の年商 10 億円とかね。

僕も年商 10 億円以上の会社を 2 回経営していますけど、すごい大変ですよ。

社員 30~100 人くらい必要なんで。そういうことは、個人ではなかなかね。そっちの方がリスクなんです。

それよりも個人トレーダーとして 10 億とかのマネーを運用できるっていう、成長の

限界がすごい。結局は、一番強いのは、個人トレーダーだと僕の最終的な結論。

これが3つ目の理由です。ちょっと長くなっていますが。

それともう1つやった方がいい理由って言うのが、これは皆さんもご存知の通り場所を選ばない。

日本証券に口座を開いておけば、例えば「1ヶ月ハワイに旅行にします。」と言っても、ハワイからでもログインできます。これは全然違法でもありません。

だって、一時的な旅行ですから。

その時に、海外からスマホとかパソコンで自分の証券の動きがネットで見れます。

「場所を選ばない」ってのが、結局ノマドライフとかね。

私が言う、パーペチュアルトラベラーみたいなね。パーマネントトラベラーみたいな、英語の講師とか。こういうことも可能になったり。

ライフスタイルをすごく広げるんですよ。

私が移住して日本にいる、実業の経営者の方々、美容整形の方とか、飲食で上場している方とか、いっぱいいますけど、絶対離れられないから「お前羨ましい」ってね。10歳以上上の先輩から言われます。

それは、やっていることだからなんです。

皆さんは、現場にいなくなったら求心力を失うし、経営者の方々がですよ。

それから、営業、まだデカイ顧客を持っている社長さんもいるんですよ。

自分が離れた事業が半分になる。半分じゃすまないかもしれない。

それを組織化、組織化っていうんですけど、1000 人とかになって、本当の組織ってなるって GMO の社長も言ってますけど。

要はそれくらい、場所を選ぶ事業ばかりなんですよ。

その中でトレードと言うのはね、ネット関連ビジネスと、もう 1 つ唯一のトレード。

所を選ばないものです。

だからこそ将来の可能性って意味で、これをやってほしいということなんです。

それと、これが最後です。

「平等」なんですよ。例えば、恨みっこなしなんです。

実際のビジネスの世界って、すごく人で雁字搦めなんですよ。

例えばどこを接待したから、仕事がくるとかね。接待、接待で頭を下げて、本当にそういうところとがっちり優遇してね。それが人間臭さであって、良さでもあるんですけど、大変なんですよ。ずっと維持するためには、その関係性のメンテナンスとかも必要だし。ちょっと放っておくと、大口クライアントと疎遠になってライバル企業に取られちゃったりとか。熾烈な競争で、やっぱり実業の競争ほど僕はしんどいものはないと思います。

時に、自分の中にね、ライバル企業への嫉妬心とかも生まれたりとか。潰れてくれな

いかな、とか思ったりもしますよね。経営のトップだったら。

色んな感情の中で、嫌なこともすごいあるし。

株の嫌なことなんてね、僕は全然嫌なことに入らないと思いますよ。

何でかと言うと、人間のそういう裏切りとか騙しもそうですし。

孫子の兵法で言うとね、「虚」をつけと言ってますからね。

嘘をつくのが戦争だ、と。

それこそが、聖堂の勝ち方と言うくらい騙しあいなんですよ。

というような、弱肉拒食の中で、人間臭さという良さもあるんですけど。

株ってフェアだなと思っています。と、言うのは勝っても負けても恨みっこなしなんですよ。

負けたら自分のトレード技術が不足していたと言う、本当にそれだけ。負けを小さく

出来なかったのは、自分の損切りの技術が下手くそなんですよ。

そういう風に、負けたら自分のことなんて、誰も恨む必要はないし。

誰にもムカつかないんですよ。

例えば、僕が経営をやってた時に、社員さんがミスした時に、社員さんにムカついた

ことがありますよ。結局は何があっても社長の責任なんですけど、僕は色んなことがありましたよ。

会社にある、僕の会長室のブランド物を全部社員にかっぱらわれたりとか、売上も全部未だ返ってきませんよ。その個人口座にね、入っていたりね。会社じゃなくてね。色んなことがありましたけど、やっぱり恨みたくもなっちゃうけど、そういうのも自分がそういう人間を雇っちゃったんじゃないですか。恨みっこあるんですよ。

実業の世界ってたまに。

株の世界って、勝っても誰にも恨まれません。

何でかって言うと、単体で売買してる人の顔は見えないので。誰の株を売って、誰が損したかって感情を恨みと離された世界なんですよ。

僕はこれが事業をやっていて、株の世界のすごさだと思いました。

つまり、フェアなんです。技術がある人は、ちゃんと残れます。

技術が無かったら、負ける、撤退するだけ。

それだけなんで、フェアな世界だからこそ僕は個人が大口、機関投資家とかの大きい流れに乗って勝ったりとか、あるいは場合によっては対等にね。

トレードの世界では1株に関しては、平等ですから、皆。その1株に対する所有権という意味ではね。そんな格好いい世界なんですよ。

だから僕は、入ってほしいと、本当に思っています。

それで、今回対談もさせていただいて、正直ナビゲーターで、誰かにここまで対談を本当にさせていただいて、私主導でご紹介させていただく。これ、初めてです。

ですから、僕も最新の自分のやり方も含めて皆さんに教えますし、是非ウルフさんと私のこの学校と言うんですか、一緒に僕もシンガポールからですけど、オンラインでいっぱいできますから、メッセージ、それとフルサポートしていきます。

株で学べることはギャンブルで学べることより多いです。

これは最後のお話ですけど。

ギャンブル的な生き方っていうのは、勝ったか負けたか。

なんで勝ったかよくわからないですよ。さっきプレイヤーだったけど、なんで？って言われても、なんでって答えられないですよ。カードの配布だから。次回になったら絶対再現できない。

株っていうのは、再現出来ますよ。やっぱり、株は期待値っていう勝つ可能性が高い賭け方があるんで。これを技術と私は思ってますけど。

やっぱりギャンブルは、やっぱりギャンブルでしかない。

だからカジノは思いっきり、紹介できないです。

何でかって言うと、不幸になる人が出ちゃうから、自分だけがやってる。

でも株っていうのは、みんなが幸せになることが可能な世界なんですよ。

よくゼロサムゲームって言われますけど、誰かの富がなくなると、誰かの富が増えるってね。結局、相愛は変わってないってね。

でも株の世界は、トピックスっていうのを見て分かるように、1960年代に100とし

てスタートした指標がね、今 1600 いくつになってるんですよ。

16 倍の市場の規模が増えていると。

100 年くらい前からですね、東証の時価総額が東証はないんですけど、戦後に改組されてできていますけど、100 年間の株価の時価総額の累計、それに該当するものをやるとね、ずっと右肩上がりなんです。当たり前ですよ。

物価が騰貴して、経済が絶対膨張していったはずなんで。

ずっと右肩上がりなんですよ、実は。

リーマンショックとかバブル崩壊とか言われても、100 年とか 200 年の大系で見ると、もうわずかな誤差でしかない。

日本の相場ってかなり昔から行われていたと言われていて、これは世界的にも早いんです。

米相場っていう、米の売買に既に相場の考え方が罫線って言葉が生まれて、テクニカルってものが考えられていたんですよ。

それくらい日本って言うのはですね、シンガポール市場なんて東証の何分の一ですよ。

めっちゃ、ちっちゃい。流動性も少ないし。

今すごいと言われている、アジアのどの国よりも東証のデカさってすごいんですよ。

感動しますから、外国株と比べると。

結局一番すごいのは、ヨーロッパと中国はあんまり外国投資家にあれだから。ヨーロ

ッパ、アメリカ。イギリスのロンドンと、ニューヨークと東京なんですよ。この1つに入ってるってね。世界の金融最大都市。

アジアのシンガポールが金融センターと言われてはいますが、全然です。まだまだこれから。本当のアジアの金融センターは日本です。

これから東証がやっぱり引っ張って行くと思いますし、そんな舞台があるわけですから、僕はやってほしいなと思ってます。

本当に甘いことは言うつもりはないので、やっぱりね、簡単なものじゃないです。

しっかり勉強した人、真面目にやってきた人。

株って言うのは、人世の勉強になるんで。自分の癖を矯正したり、いかに自分にバイアスがかかっていて、思い込む人間かとか、負けてすごく気づくことが沢山あります。

他にも銘柄っていうものを通じて、企業の躍動感や事業っていうものに興味を持ったりですね、銘柄を覚えるだけで、桐谷さんでしたって、株式の優待券だけで暮らしているみたいな。

株式ってポジションをとって、権利確定日をまたぐと配当や優待が届いたりもするんですよ。そういう楽しみもあったりして、人生がとにかく面白くなります。

それからすごいビジネス、ビジネスって言いますが、結局経済の縮図は株価にあります。

皆、何のために上場企業を作ろうとするかというと、自分の会社を育てて上場して株

価を上げて売却したいから頑張っているんですよ。上場企業の社長とかって。

これは、皆本音で、皆苦労するんですよ。5年、10年って。株が上がって、自社株を売ってお金持ちになっているんですから。そういうドリームが全部詰まっているのが、株だと思っています。

僕は先物FXもやっていますが、それより面白い。

株の方がダントツで面白いので、是非一緒にやっていきましょう。

全然甘いことは言わないですけど、絶対プラスになると。

発表されるお値段より、全然価値は僕はあると思います。

僕だったら100%フルスイングで、即断・即決・即行でね、入って勉強します。

今まで僕も何十億円稼いで、何十億円って散財したり、損したり、使ったり、騙されたりとかね。

でもね、その負けた分や使った分に、一番実際勉強になってるんですよ。騙された分とか。

1000万とか3000万とか本当に騙されると、本当にお金の有り難みを感じるのと、人間がどういう人は信じちゃいけないとか、そこまでわかってくるようになりますから。

これは本を何冊読んでも、多分わかんないと思います。

それくらい負けることにも価値がある。負けてもラッキー。勝ってもラッキー。

何でかと言うと、成長するから。

そして人生って、トータルなんで、株で負けたことが実業の方で生きたりするんですよ。

やっぱり勝負感っていうか、リスクの取り方、ヘッジの仕方。

人生全体に役立つことが沢山あると思いますので、是非、まず募集価格を確認していただいて、皆さん許容できる金額の範囲であれば、是非一緒にね、3ヶ月、4ヶ月くらいね、勉強を一緒にしていきましょうという形であります。

それでは、長い間ですが、4回こうして皆さんにウルフさんと言う素晴らしい方と一緒に動画を撮らせていただいて、本当にこのコンテンツお送り出来たことにね、まず感謝したいと思います。

これだけでもね、無料講座だけでも、結構皆さんにとって得るものがあったと思いますので、入られる方も、入られない方も是非明日から頑張ってください。

本当に4回の講義をご覧頂きまして、誠にありがとうございました。

ウルフさんありがとうございました。

村田：どうも、ありがとうございました。